

目 次

構造改革評価報告書 5 - 医療制度改革 -

1. 評価対象とした構造改革	1
2. 背景と目的.....	2
2.1 背景	2
2.2 目的	3
3. 実証分析の結果	5
3.1 自己負担率改正と需要の弾力性	5
3.2 老人医療費増加の要因分析	27
3.3 地域間診療行為格差の分析	33
3.4 高齢者入院に関する分析	40
3.5 居宅介護サービス需要の要因分析.....	44
4. 政策課題と「次の一手」	48
（付 注）	57
（参考文献）	71

図表目次

図表 2-1	医療に関する資金の流れ	2
図表 2-2	給付と負担の関係	3
図表 2-3	本報告書の実証分析の構成	4
図表 3-1	患者自己負担額の見直し（2002年10月・2003年度～）	10
図表 3-2	免責制導入の自己負担額・概念図	26
図表 3-3	老人医療費（1日当たり平均点数の対数）変化の要因分解	30
図表 3-4	診療行為別の医療費減少率	36
図表 3-5	「継続入院かつ低医療費患者」の状況・規模・比率	41
図表 4-1	医療成果とコストのトレードオフ	55